



生涯学習

にいがた

<http://www.lalanet.gr.jp/>

No.103
平成25年9月14日発行
新潟県立
生涯学習推進センター

ふるさと再生への提言

～明石要一先生をお迎えして 特別講演会を開催～

8月24日(土)午後2時から、当センター1階ホールで、千葉大学名誉教授 明石要一様を講師にお迎えし、特別講演会「ふるさとを捨てる教育からふるさとを育てる教育へ」を開催しました。

明石要一様からは、次のようなお話をいただきました。

1 頭の体操

- ・西部劇の中でのこと。地域のために力を合わせてつくる二つの施設と雇用する一人の人は何か。
- ・幼児のままごと遊びが変わった。どう変わったか。

2 時代は変わった

- ・「いここ」教育の見直しを。
- ・団塊の世代でお孫さんをもたない人は何割か。
- ・大学全入時代が来た。困る人が4人いる。それは誰か。

3 今の子どもの何が問題か

- ・ミーティングができない。
- ・子どもの大人化

4 体験格差が広がる

- ・経済格差が体験格差を生み、体験格差が学力格差、体力格差を生む。

5 地域が人を育てる

- ・美人の多い県の特徴は何か。
- ・新潟の人の方言が強くないのはなぜか。

6 「長嶋」と「野村」生き方の違いは何か

〈あなたは海洋民族？農耕民族？〉

- ・ひらめき野球か、ID野球か？
- ・メモはファイル型か、ノート型か？
- ・目標は101点(修了)か、100点(卒業)か？



明石要一先生の講演

7 青少年教育リーダーの条件

- (1) 話が面白い
- (2) 「違い」にこだわる
- (3) どのスキルが必要か
 - ①テクニカル・スキル (指導技術)
 - ②ヒューマン・スキル (交渉力)
 - ③コンセプト・スキル (メッセージ力)

参加された皆様からは、「私たちに問いかける語りで、考えながらお話を聞くことができました。自分から進んで参加している感じがしました。」「分かりやすいたとえ話が豊富にちりばめられたお話で時間が早く過ぎました。」「ユーモアがあり、分かりやすかったです。」「急激な社会変化についてよく整理されていて分かりやすかったです。」などの感想をいただくことができました。

当センターではこれからも、県民の皆様にとって有意義な講演会を企画していきたいと思っております。来年度の特別講演会にも多くの皆様からの御参加をお願いいたします。

新しい時代に対応した著作権制度を学ぶ 著作権セミナーを開催

去る7月31日（水）、文化庁と県立生涯学習推進センターの共催で、当センターを会場に「平成25年度著作権セミナー」を開催しました。

午前中の全体会「著作権制度の概要」には126名の方の参加がありました。

午後からは分科会を実施しました。

行政・社会教育職員部会48名、教育職員部会36名、図書館職員部会40名と、参加者も昨年より20名以上も増え、著作権制度への関心の高まりを感じました。

終了後のアンケートには、「具体例が多く、とても分かりやすい講義だった」「明日からの業務に生かすことのできる内容だった」等の感想がありました。

講義の内容も充実し、参加者のみなさんには充実した一日となったことと思います。

著作権に関する知識は現代では必須なものとなっています。今回のセミナーに参加できなかった方も、次の機会には参加してみたいかがでしょうか。



平成25年度 新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール作品募集

主催：新潟県立生涯学習推進センター
平成25年度新潟県
自作映像・視聴覚教材コンクール

自作映像 視聴覚教材 作品募集

◆この出来事をみんなに伝えたい！
◆この映像でよりわかりやすい授業をめざしたい！
◆この映像を後世に残したい！
そんな思いをこめてあなたが作った自作映像・視聴覚作品をお待ちしています

募集締切 平成26年1月31日(金)

<p>◆応募資格</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の学校に在学の児童・生徒・学生 県内に在住、又は県内の事業所に勤務するアマチュアの個人又はグループ 	<p>◆応募方法</p> <p>＜作品送付先＞ 裏面にある出品票に必要事項を記入の上、作品に添えて下記に送付ください。 〒950-8602 新潟県新潟市中央区女池南3-1-2 新潟県立生涯学習推進センター</p>
<p>◆部門</p> <p>児童生徒部門： 学童の中で児童生徒の手で作られた映像作品</p> <p>学校教育部門： 学校教育のために制作した映像作品</p> <p>社会教育・地域映像部門： 社会教育のために制作した映像作品</p> <p>地域の歴史・文化・産業を題材とした映像作品</p>	<p>◆各賞</p> <p>最優秀賞：各部門1点(副賞 図書券 5,000円) 優秀賞：各部門2点(副賞 図書券 3,000円) 奨励賞：(賞状)</p>

【審査】
新潟県教育庁生涯学習推進課、下越教育事務所社会教育課、新潟県立生涯学習推進センターの審査員による選考会を行い、各賞を決定します。

応募に際しましては、裏面の注意事項をお読みください。

当センターでは、県内の映像教材の自作と活用の促進を主な目的として、「平成25年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール」を開催します。

【募集部門】

- ・児童生徒部門
- ・学校教育部門
- ・社会教育・地域映像部門

【応募資格】

- ・県内の学校に在学の児童・生徒・学生
- ・県内に在住、又は県内の事業所に勤務するアマチュアの個人又はグループ

【募集締切】平成26年1月31日(金)

※詳細は当センターHP「ラ・ラ・ネット」を御覧ください

ICTのスキルアップ 後期メディア研修

メディア研修はICT（情報通信技術）を活用して県民の生涯学習活動を支援する担当者、指導者の資質向上をめざし、当センターが毎年実施している研修です。

後期の研修は10月～12月に行います。内容は、画像加工・フォトムービー作成研修、Powerpoint2013を使ったプレゼンテーション資料の作成・操作研修、ビデオ編集ソフトを使ったDVD作成研修などです。

情報通信技術の進展にともない、動画共有サービスによる動画配信やSNS（ソーシャ

ル・ネットワーキング・サービス）を利用したコミュニケーションが身近なものになってきました。新しいサービスの広がりをもたえ、動画配信サービス「Ustream」の設定・操作研修やTwitter等に代表されるSNSの操作・活用研修、個人情報漏えい対策等の基礎的な知識を身に付けるための情報セキュリティ講座も実施します。

近年、文化財や伝統芸能、昔の人々の暮らしの様子等を記録した地域映像の活用に関心が高まっています。今年度、地域映像・デジタルアーカイブの基礎講座を新しく設けています。

各講座の詳細・申込み方法等については、当センターHP「ラ・ラ・ネット」から要項・申込書をダウンロードして御利用ください。

放送大学との 連携公開講座を実施

放送大学新潟学習センターと当センターが連携して公開講座を実施します。

先着186名・受講料無料・申し込みは不要です。本講座は「いきいき県民カレッジ」登録講座です。

テーマ：「青年期の人間関係とこころの健康」

講師：本間恵美子様（専攻：心理学）

放送大学新潟学習センター客員教授
新潟青陵大学教授

日時：平成25年10月3日（木）

14：00～16：00

会場：県立生涯学習推進センター ホール

※「受講証明書」を発行しますので必要な方は事前に御連絡ください。

詳細は当センターHP「ラ・ラ・ネット」を御覧ください。

家庭教育支援者 ステップアップ研修会

地域で家庭教育支援の取組が進むよう家庭教育支援者のステップアップ研修会を開催します。カウンセリング、コーチング、子育て支援の現状など役立つ演習や情報が満載です。

・期日：10/16 10/22 10/23 11/22

・会場：県立生涯学習推進センター

・講師：三条東高校 渡辺進様

チャイルドライン新潟 小林富貴子様
新潟県立大学 角張慶子様

※詳細は当センターのHP「ラ・ラ・ネット」を御覧ください

地域・職場の元気を育てる！ コミュニティリーダー研修会

「一人一人が主体の社会づくり」の考えのもと、NPO・行政・学校や個人等が多様なコミュニティづくりを推進していくことが求められています。その中核となるコミュニティリーダーとしての力を高める研修会です。

・期日 10月9日（水）9：50～16：00

・会場 県立生涯学習推進センター

・講師 神戸大学大学院 教授 松岡広路様

・対象 地域づくりに関心のある方（50名）

※詳細は当センターHP「ラ・ラ・ネット」を御覧ください。

これからの上映予定 映画・ビデオ観賞会 季節の上映会

「越後奥三面 山に生かされた日々」の監督として知られる姫田忠義氏が今年7月末に他界されました。

当センターでは、追悼企画として10月から3回にわたり同氏監督作品を上映します。

会場はいずれも、県立生涯学習推進センター1階ホール（県立図書館複合施設）です。

（右の上映予定の※印は姫田忠義監督作品）



映画・ビデオ鑑賞会 上映開始：13時

10月27日（日）

「東京物語」（劇映画）

11月24日（日）

ユネスコ世界遺産「知床」（記録映画）

※映像民俗学シリーズ「アイヌの結婚式」（記録映画）

季節の上映会 上映開始：13時30分

9月26日（木）

「かあちゃん」（劇映画）

「炊飯の科学」（科学映画）

10月17日（木）

「くるま100年 日本を走る」（記録映画）

※「龍郷のアラセツ」（記録映画）

10月24日（木）

※「椿山～焼畑に生きる～」（記録映画）

「純国産車オートモ号誕生」（記録映画）

さわやかメール

今年度の特別講演会は、「ふるさとを捨てる教育からふるさとを育てる教育へ」と題して、千葉大学名誉教授明石要一様をお招きして開催した。鋭い切り口、ユーモアたっぷりの描写で、あっという間に時間が過ぎ去ってしまった。

ふるすとは、個性的な特徴を活かして、素晴らしい人材を育ててきた。ふるさとに育て

られた一人一人の輝く個性が凛々しい日本という国をつくってきた。

私の故郷は、私（私たち世代）が見捨ててきたために限界集落と呼ばれるようになって久しい。その限界集落もいよいよ限界の最終段階に差し掛かっている。

「ふるさとを捨てる教育からふるさとを育てる教育へ」の転換を図らないと、ふるさとに育まれたグローバル人材は生まれない。

あしたから、私もふるさとへ帰ろう。

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

<http://www.lalanet.gr.jp/m>（携帯版）

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供

TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019

Mail: lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出

生涯学習に関係する機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。

貸出施設：ホール（186名） 大研修室（100名）
（視聴覚教材・機材の貸出しは原則登録が必要です。）



新潟県立生涯学習推進センター

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

Mail: nlpc@mail.lalanet.gr.jp

ホームページ: <http://www.lalanet.gr.jp/>

Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/